

セルージョンを含め 19 社が参画  
「P.S. i LOVE YOU」 PROJECT が 2 月 14 日から開始！！  
～iPS 細胞技術をあたりまえの医療に～



#### ポイント

- iPS 細胞から角膜内皮代替細胞を効率的に作り出す独自技術で世界の角膜移植待機患者問題の解決をめざす株式会社セルージョン（本社：東京、代表取締役社長：羽藤 晋、以下、セルージョン）を含む企業・19 社 18 グループと公益財団法人京都大学 iPS 細胞研究財団（以下 CiRA\_F）とが協同
- iPS 細胞技術への理解やあたりまえの医療にしていくための取り組みを発信し、多くの人から応援していただく機運を高めることをめざす
- キャンペーン特設サイトではセルージョンを含む参画企業と CiRA\_F が動画を公開し、現在の取り組みや iPS 細胞の実用化にかける思いを語る

#### 参画企業 19 社 18 グループ一覧（以下、アルファベット順）

セルージョンを含め CiRA\_F の iPS 細胞ストックを使用している、もしくは共同研究を行っている企業が参画しています。

- |                     |                    |
|---------------------|--------------------|
| ・旭化成株式会社            | ・株式会社メガカリオン        |
| ・キヤノン株式会社           | ・オリヅルセラピューティクス株式会社 |
| ・キヤノンメディカルシステムズ株式会社 | ・株式会社レイメイ          |
| ・株式会社セルージョン         | ・リバーセル株式会社         |
| ・クオオプス株式会社          | ・リジエネフロ株式会社        |
| ・大日本住友製薬株式会社        | ・積水化学工業株式会社        |
| ・株式会社ヘリオス           | ・武田薬品工業株式会社        |
| ・日立造船株式会社           | ・サイアス株式会社          |
| ・iHeart Japan 株式会社  | ・株式会社ビジョンケア        |
| ・株式会社 iXgene        |                    |

#### 1. 概要

セルージョン、CiRA\_F、上記の参画企業は、iPS 細胞技術を使った再生医療の実現をめざす私たちを応援していただける方々の輪を広げるため、2 月 14 日（月）から新キャンペーン「P.S. i LOVE YOU（ピー エス アイ ラブ ユー）PROJECT」を始動します。

CiRA\_Fの山中伸弥理事長が2007年にヒトiPS細胞の樹立を論文で発表してから、15年。

セルージョンに限らず多くの研究者の努力により、iPS細胞を使った新しい治療法の研究開発が進展し、実用化への道をけん引する企業も出てきています。

セルージョンと上記の参画企業はiPS細胞を使った治療が広く社会や医療に浸透することをめざし、品質、時間、コストの問題を解決する次世代iPS細胞の開発に取り組んでいます。また、細胞製品の原料となるiPS細胞ストックやiPS細胞ストックを拡大培養したセルバンクを製造しているCiRA\_Fは、iPS細胞ストック事業を非営利機関や企業との連携や情報共有を前提としたオープンイノベーション型の事業として進めることにより、知識・技術集積拠点となることをめざしています。

この目的を達成し、iPS細胞を活用した再生医療をあたりまえの医療とするためには、セルージョンだけでなく、大学、CiRA\_F、その他企業の皆様が一体となって諸課題に取り組んでいく必要があると考えています。

そこで、セルージョン、CiRA\_F、上記の参画企業が共に、この現状について一般の方にもご理解、関心を持っていただき、多くの人から応援していただく機運を高めることをめざして、バレンタインデーにキャンペーンを始動し、自分たちの想いを発信していくこととなりました。

今後も、より多くの方にご理解いただける広報キャンペーンを継続して行っています。  
応援をよろしくお願い申し上げます。

## 2. 意識調査

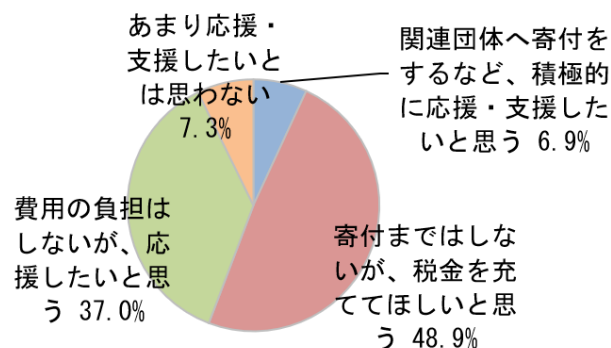
本日のイベントに先駆け、社会の皆様がiPS細胞技術を使った医療についてどのようなお考えをもっておられるかを把握するため、調査を実施しました。<https://www.cira-foundation.or.jp/2022/02/14-140000.html#01>

### 【調査の概要】

- ・調査対象：18歳～79歳までの一般の方 1103人
- ・調査方法：WEBアンケート
- ・調査時期：2022年1月20日～24日（5日間）

この調査から、iPS細胞技術を使った再生医療の進展について「今後の進展に大いに期待している・期待している」と回答した人の割合が81.9%に上り、「どの程度応援・支援したいか」という質問にも、「関連団体へ寄付をするなど、積極的に応援・支援したいと思う」と回答した人は6.9%、「寄付まではしないが、税金を充ててほしいと思う」と回答した人は48.9%を占めました。一方で、「費用の負担はしないが、応援したいと思う」と回答した人は37.0%、「あまり応援・支援したいとは思わない」と回答した人が7.3%という結果になっており、より積極的に応援していただけるよう、実用化の意義や重要性など更なる情報発信が必要と思われる結果でした。

あなたはiPS細胞を使った再生医療の実用化のために、どの程度応援・支援したいと思いますか。  
最も近いものをお選びください。  
(n=1103)



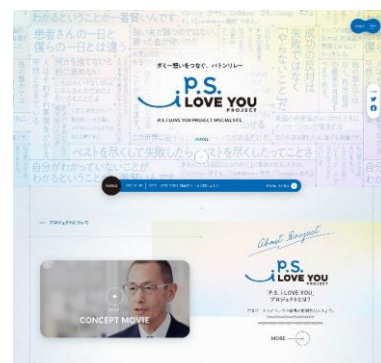
### 3. 本プロジェクトのサイト公開

このキャンペーンでは、プロジェクト特設ウェブサイトを開設しました。セルージョンを含む19社の企業とCIRA\_Fが、それぞれの想いや取り組みについて語る動画を見ることができます。

URL : <https://www.cira-foundation.or.jp/ps-i-love-you/>

セルージョンも、上記サイト内で事業にける想いを語っています。

URL : <https://www.cira-foundation.or.jp/ps-i-love-you/message/message04.html>



### 4. 大阪・関西万博 「Team EXPO2025」への登録

2025年に行われる大阪・関西万博のプロジェクトの一つである「Team EXPO2025」にも本日登録を完了しました。今後も継続的に関連イベントを実施する予定です。

### 5. 株式会社セルージョン 代表取締役社長 羽藤晋 コメント



医学・医療というものは先人の努力と知恵の積み重ねで進歩してきました。しかし、今の薬や手術で治せない病気はまだまだに世界にたくさん残っています。そこで、我々はiPS細胞を用いた再生医療・細胞治療という、これまでの医学の歴史を塗り替える革新的な治療を開発することで、全世界にまだまだたくさんいらっしゃる病気で苦しんでいる方々に、健康と福祉で貢献したいと考えています。

最初の取り組みとしてiPS細胞を用いた角膜の再生医療の開発を進めており、この治療方法を実現化することによって、全世界の角膜疾患の患者さんに新しい再生医療をお届けすることをめざしています。

### 6. 公益財団法人 京都大学 iPS 細胞研究財団 理事長・山中伸弥 コメント

一つの研究成果が一般的な医療として実際に患者さんに届くには、20年、30年といった期間が必要とされています。私がラボの仲間と共にヒトiPS細胞の樹立に成功してから15年、国からのご支援のほか、多くの研究者の努力や患者さんのご協力により、iPS細胞を使った技術で新しい治療法の開発が進んでいます。いくつかのプロジェクトでは、安全性と有効性の評価を行うまでに至っています。私は今年度末に、京都大学iPS細胞研究所の所長を退任し、iPS細胞に関する基礎研究を更に進める一方で、当財団理事長を継続し、iPS細胞の再生医療への応用に貢献していきたいと考えています。

今後、iPS細胞を使った医療の実用化に向けて、企業の皆様とともに様々な課題を乗り越えていく必要があります。iPS細胞技術をあたりまえの医療にしていきたいため、社会の多くの皆様に、その意義をご理解いただき、多くの皆様に応援をしていただけたら幸いです。

### セルージョンについて

セルージョンは慶應義塾大学医学部眼科学教室発の再生医療ベンチャーです。iPS細胞から角膜内皮代替細胞を効率的に作り出す独自技術などの特許技術を基に、世界の角膜移植課題をはじめとした、現在の医学が抱えるアンメットメディカルニーズの解消を最先端の細胞治療技術により解決し、全世界の健康福祉の向上に貢献をめざしています。

商号 : 株式会社セルージョン

代表者 : 代表取締役社長 羽藤晋

所在地 : 東京都中央区日本橋室町一丁目13番7号

設立 : 2015年1月

URL : <https://cellusion.jp/>

---

---

本件に関する代表お問い合わせ先

(本プロジェクトとセルージョンの関わりに関すること)

株式会社セルージョン

広報担当 高田 教子 (たかだ のりこ)

TEL: 03-5843-1785

Email: takadanoriko\*cellusion.jp

お手数ですがメール送信の際 \* を@に変えてください。

(意識調査、「Team EXPO2025」への登録、その他、CiRA\_Fに関すること)

公益財団法人 京都大学 iPS 細胞研究財団 (CiRA\_F)

広報室 中上依美里 (なかうえ えみり)

TEL: 075-761-3357

Email: contact\*cira-foundation.or.jp

お手数ですがメール送信の際 \* を@に変えてください。